

令和6年度 金沢大学建設工事等入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	令和6年11月11日(月) 金沢大学インキュベーション施設1階セミナー室	
委 員	委員長 佐藤 考一(金沢工業大学教授) 委 員 沖野 陽平(弁護士) 委 員 柴 義公(公認会計士・税理士)	
審議対象期間	令和5年9月1日から令和6年8月31日までに契約締結した案件	
抽出案件(合計)	4 件	(備考) 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。
工事(小計)	3 件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	1 件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	2 件	
工事希望型競争入札	0 件	
通常指名競争入札	0 件	
随意契約	0 件	
随意契約 (予定価格省略)	0 件	
設計・コンサルティング業務(小計)	1 件	
公募型プロポーザル方式	0 件	
簡易公募型プロポーザル方式	0 件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	1 件	
標準型プロポーザル方式	0 件	
一般競争入札	0 件	
随意契約	0 件	
委員からの意見・質問、それに対する 回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の 内容	な し	

(別紙)

意 見 ・ 質 問 等	回 答
1. 金沢大学及び北陸先端科学技術大学院大学 において発注した建設工事について(報告) ・特になし 2. 金沢大学及び北陸先端科学技術大学院大学 において発注した設計・コンサルティング業務 について(報告) ・特になし 3. 審議対象建設工事及び設計・コンサルティング 業務の抽出結果について ・特になし 4. 建設工事及び設計・コンサルティング業務にお ける抽出案件の審議 (1)一般競争入札方式(政府調達に関する協定対象) 【金沢大学】(角間Ⅱ)未来共創拠点施設新営 その他工事 ・施工体制評価点について 評価点が付与されている者はどういう基準で付与 されているのか。 ・競争参加資格の設定について 1200 点以上であることは、標準的なものなのか。 ・施工実績の設定について 施工面積の設定は標準的なものか。 ・入札価格の開きについて ・施工における安全性について 総合評価において、どのように評価しているのか。	・開札した結果、予定価格の範囲内であった者 に対し、施工体制ヒアリングを行い、付与するこ ととなっている。 ・文科省の規定を準用しており、標準的なものと 考える。 ・建築面積の 6/10 を施工実績における面積とし て設定しているが、標準的なものとする。 ・建物の構造についてプレキャスト工法を選択し ており、ノウハウがあった者が安価になったと考 える。また仮設の部分で業者の開きがあったと 考える。 ・構造・躯体の耐久性・施工性に関する部分で、 安全性について、提案を受けている。

(2)簡易公募型プロポーザブル(拡大)方式 【金沢大学】(角間Ⅱ)高度情報専門人材育成拠点施設設計業務 ・参加資格の確認について 経営状況の確認はどのように行っているか。 ・参加表明が2者であるが、特殊な案件ではないと思うが、1者になった理由があれば教えてほしい。 (3)一般競争入札方式 【北陸先端大】産学官連携棟空調設備改修工事 ・想定された入札参加者予定業者5社に対して入札参加者数が1社となった理由について ・水熱源空調について どのような空調か、電気代はどの程度かかるのか、今後も水熱源方式の空調に入れ替えるのか。 (4)一般競争入札方式 【北陸先端大】総合研究実験棟1階実験室(C2-106室)電源増設工事 ・1社が無効となった理由、無効となることは時々起こるのか。	・参加表明にあたり、納税証明書を提出してもらい未納がないかどうか確認している。 ・設計内容は、講義室と研究室であり、特に難しいものではない。 業界全体で、技術者が少なく、今回の案件の規模もそれほど大きくないことも要因として考えられる。 ・水熱源ヒートポンプ式の空調機はピーマック社製の特殊なものであり、同社の空調機にしか交換できないため、施工実績も同社の空調機の取扱いのある業者と技術者としたものである。入札に参加しなかった業者に確認したところ、他の案件に技術者が就いているため、本学の案件には参加できないとのことであった。 ・水熱源方式は、水を循環させるもので夏期は屋上の冷却塔から熱を放出し、冬期は中央から熱源を持ってきて暖房をかける方式である。電気代も更新前の4割程度となっている。 入れ替えについて、他社製品への入れ替えはダクトや配管の新設が必要であり建物の構造上難しく、費用面からも現実的でないため、今後も水熱源方式の空調を更新することを予定している。 ・入札説明書により最低限記載することとしている提出業者名の記載が工事費内訳書に未記載であったことが理由である。無効となる頻度につ
---	--

・過去数年の低入札業者の状況とその落札率について(感覚的でよい) ・電源増設はあまりない工事なのか。電源増設は定期的に行っているのか。 ・低入札価格調査に記載されている落札業者の資材購入先から購入価格が定価と比較してかなり安価となっている理由について ・施工上の問題について 5. 審議対象建設工事等に関する点検 (1)一般競争入札方式 ①1者応札 【金沢大学】(角間)自然科学5号館A7階無機化学第1研究室等排気ダクト改修工事 ・特になし 【金沢大学】(角間)基幹整備(屋外給水設備Ⅱ)工事 ・特になし 【北陸先端大】基幹整備(高圧ケーブル更新)工事 ・特になし 【北陸先端大】知識科学系研究棟Ⅰ熱源水ポンプ更新工事 ・特になし 【北陸先端大】情報科学系研究棟Ⅱ等空調設備修繕工事 ・特になし	いては、本学では今回が初めてである。 ・昨年度の入札案件で3社が低入札価格となった案件があったと思われる。 ・今回の電源増設は教員が獲得した予算により、研究のために増設するものであり、必要に応じて電源増設は行っている。 ・長年の取引業者との関係、在庫の保有状況から安価となっている。 ・品質には問題はなかった。低入札価格調査の案件であったため、現場管理に細心の注意を払った。
--	--

【北陸先端大】産学官連携棟空調設備改修工事 ・競争参加資格の見直しについて、現時点でどのように考えているか。 6. 審議対象設計・コンサルティング業務に関する点検 ③低落札率 ⑤少額随契でない 【金沢大学】(角間)臼井ホール設計・工事監理業務 ・特になし 7. 再苦情処理会議への申し立て状況について ・該当する案件はなかった	・面積、建物用途の技術者要件を緩和することで、業者の技術者不足に対応する見直しを考えている。
---	---